

事業番号	02 07 03	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input checked="" type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	広域連携による地域創生検討事業費			担当課	部局	企画振興部	
					課・室	市町村課	
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	shichoson@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信 1 県と市町村との協働			実施期間	H26 ~	

1 事業の概要

目指す姿	人口減少・少子高齢化社会の中、各広域行政圏域内での役割分担のもとで、市町村が連携して地域づくりを進めることにより、地域が活性化し、県民が安心して確かな暮らしを営んでいる。												
現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村は、人口動向を分析した上で今後の施策の方向性を示す「まち・ひと・しごと総合戦略」を平成27年度末までに策定することとしている。</li> <li>県内では、全ての圏域で広域連合による事務の共同処理が行われているほか、4圏域で定住自立圏構想に取り組んでいる。</li> </ul>												
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県と市町村が一体となって人口減少社会への対応を議論する場であり、県による設置が必要					県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)												
	人口減少社会における広域的な課題や進むべき方向性、自治体間連携の方向性について、県と市町村で議論し、今後の施策に反映していく。												
	② 事業内容 (単位:千円)												
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)							
		長野県らしい自治体間連携の検討	直接	自治体間連携のあり方研究会(仮称)での検討		2,089							
	広域圏ごとの課題の検討	直接	地域戦略会議を活用した広域圏ごとの課題等を検討		238								
			合計	0	2,327	0							
事業 コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27			H28 目標
		当初予算				2,327				目標	成果	達成状況	
		補正予算											
		合計(A)	0	0	0	2,327	0						
	Aの 財源	一般財源				2,327							
		県債											
		国庫支出金											
		その他											
	ト	決算額(B)											
	概算 人件費	職員数(人)				3.81							
		概算人件費(C)	0	0	0	31,463	0						
	概算事業費(B(A)+C)		0	0	0	33,790	0						
指摘事項等への対応		(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													